

現在の登録数-10/28現在  
597業者-施工例197

ホームドクターなび登録受付中  
住まいのネットワーク会員の仲間はぜひホームドクターなびに登録を。ホームページや施工例が無くとも登録可能。問い合わせ、申し込みは今すぐ所属支部へ。



**住まいのネットワークとは**

住まいのネットワークは規約も会費もないゆるやかな組織で、この情報誌を読むことが会員の資格です。学習・交流を通じ、中小業者の協同化を目指しています。

発行所：埼玉土建一般労働組合  
さいたま市南区鹿手袋6-18-12

**住宅エコポイントの実施状況 (平成22年9月末時点)**

		戸数		件数		ポイント数	
エコポイント申請	全体	218,313	100.00%	197,853	100.00%		
	新築	76,352	34.97%	58,530	29.58%		
	リフォーム	141,961	65.03%		70.42%		
エコポイント発行	全体	184,874	100.00%	174,010	100.00%	24,637,159,000	100.00%
	新築	58,909	31.86%	49	28.31%	17,672,700,000	71.73%
	リフォーム	125,965	68.14%	124,742	71.69%	6,964,459,000	28.27%
エコポイント交換	全体			373,097	100.00%	22,522,531,784	100.00%
	即時交換	全体		41,224	11.05%	10,294,439,350	45.71%
	新築			22,944	6.15%	8,778,105,850	38.97%
	リフォーム			18,280	4.90%	1,516,333,500	6.73%
	商品交換			331,050	88.73%	12,226,709,455	54.29%

**新たに3つの対象  
設備・機器**

住宅エコポイントは、地球温暖化対策の推進及び経済の活性化を図る目的で、1000億の予算枠で設けられ、9月末までに約250億ポイントが発行されている。

補正予算が成立すれば、本年度内に前倒して実施される。住宅エコポイントの対象となる新築・リフォーム工事のエコ基準は変わらないが、新たにソーラーシステム、節水型便器、高断熱

浴槽が対象設備・機器として追加、いずれも2万ポイントになる見込みだ。

**経済効果はメーカー中心、業者からは不満も**

住宅エコポイントは、住宅分野の環境対策への国民の関心や、制度の利用実績も進み、対象商品の流通も進み、メーカーへの経済効果にはつながった。一方、現場で働く建設労働者は、仕事の総量は増えていると思われるが、窓枠工事の工賃は低い。また、断熱工事は工程や作業量は増えるが、工事代金は変わっておらず、業者からは不満

**住宅エコポイント**

**補正予算も、リフォーム効果に疑問**

政府は「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」に、住宅エコポイント拡充への補正予算を組むことを閣議決定した。新たに3つの対象設備・機器が追加され、本年度内に実施されるが、追加工事につながるリフォーム即時交換の改善はそのままだ。

の声も出ている。

組合では国交省に制度の継続と断熱工事へのポイント拡充や段階的なポイント付与などの改善を要求してきたが、改善は実現していない。

**リフォーム即時交換はわずかに6%**

制度利用の内訳をみると、申請件数では、新築が伸びているがリフォームが70%を占めている。一方、ポイント

ント数で見ると新築が71%と逆転している。また、ポイントの交換でも、業者に回らない商品交換が54%で、新築の即時交換が39%となっている。

組合の多くの仲間の仕事につながるポイント交換は、リフォーム即時交換だが、6%に留まっている。

**得意分野での勝負**

住宅エコポイントをリフォーム工事の営業

**住宅エコポイント版の  
営業支援チラシ**



地元業者の優位性も活かしながら、自治体によっては、リフォームや耐震助成も提案し、仕事に結び付けていくことが重要だ。

埼玉土建の、住宅エコポイント版の営業支援チラシの活用を勧めている。

# ホームドクターを各団体に申し入れ 組合の仕事おこしに理解を示す

現在、ホームドクター  
なび登録者による、な  
び宣伝チラシの配布が  
進められているが、組  
合では地域でも活動  
を行っていている友好団  
体へホームドクターな  
びの申し入れも行って  
いる。10月中旬には、  
教師の組合である埼教  
組（約3000名）、  
埼高教（約2500名）  
自治労連（約9700  
人）、埼玉医労連（約  
2900人）、年金者  
組合（約9500人）、  
新日本婦人の会（約1  
300人）などの県本  
部へ申し入れを行った。  
どの団体も、埼玉土  
建の地域住環境向上の  
取り組みに賛同、町場  
の仕事おこしの運動に  
も理解を示し、組織内  
でのホームドクターな  
びチラシの配布を約束  
してくれた。

## 「ホームドクターなびを 「お気に入り」に登録し てください！」

インターネットでは、ウェブ  
サイトの「検索」の評価の一つ  
に、ネット閲覧者が使っている  
ブラウザの「お気に入り」や  
「ブックマーク」に登録されて  
いるかがどうか、があるといわ  
れています。  
皆さんが登録すれば検索され  
る「格」が高まります。ぜひご  
協力ください。また、HPをお持ち  
の方には「なび」と「住まいの  
ネットワーク」へのリンクしてい  
ただくと、非常に効果があり  
ます。合わせてご協力ください。

今後、埼玉土  
建各支部でも、  
各団体の地域  
支部への申し  
入れを行う予  
定だ。なびに  
登録されてい  
る仲間はまだ  
チラシの配布  
を行っていない  
仲間も、この  
運動にあわ  
せて、ぜひ近  
隣へのなびチラシ配布  
を行ってほしい。多く  
の仲間がホームドクター  
なびを地域に一步ずつ  
広げることが、仲間の  
仕事そして自分の仕事  
につながる機会を増や  
していくことになる。

## 年末年始の住宅点検を仕事につなげ

昨年、仲間の窮状打  
開の運動の一環で年末  
の大掃除の時期には家  
の修繕意欲が高まるこ  
とから、組合としては  
じめて年末年始の仕事  
宣伝行動に取り組んだ。  
23支部で実施し、さ  
いたま南支部の「仕事  
宣伝カー1000キロ  
走行」（15件の仕事）  
やさいたま北支部の  
「ONEコインサービ  
ス」（14件の仕事）な  
ど教訓的な運動にもつ  
ながり、足を踏み出し  
た支部で仲間の仕事に  
つながったという経験  
が報告された。



年末年始の仕事宣伝チラシ  
ぜひ参加し、地域の家  
守りとしての存在を高  
めながら、自身の仕事  
に結びついてほしい。

## 耐震改修で仕事確保を 耐震セミナー2講座開催へ

住宅の耐震化を促進  
するため、2020年  
耐震化率95%を目標に  
掲げ、国が耐震改修に  
直接補助し、来年度以  
降5年間にわたり予算  
化する予定だ。補助金  
額は30万円で、助成制  
度のある自治体では、  
上乗せで助成を受けら  
れることができる。耐  
震改修技術を身に付け  
仕事に活用したい。

### ■パソコン耐震診断マ スター講座

一般耐震診断スキル  
を身に付けていても、  
「パソコンは苦手」と  
いう声にこえ、パソコ  
ン耐震診断に特化した  
マスター講座を開催す  
る。  
日時…1月23日（日）  
10:00～

### ■一般耐震診断セミナー

耐震診断を行うには、  
セミナーに参加し耐震  
診断のコツを学ぶのが  
一番だ。このセミナー  
では耐震診断・補強設  
計の基本となる一般耐  
震診断を学ぶ。  
日時…12月12日（日）  
10:00～

### 講師の佐久間順三氏



会場…埼玉土建会館  
申込…所属の支部へ申  
し込み